



相愛大学 人間発達学部 同窓会報

発行所
相愛大学人間発達学部同窓会
〒541-0053
大阪市中央区本町4丁目1-23(本町駅前)
同窓会室直通TEL&FAX (06) 6261-2040
学園代表 TEL (06) 6262-0621
E-mail doso@soai.ac.jp



希望胸に炬火へ集った人間発達部の卒業生たち

同窓会発足後初の卒業生

3月18日(木)、午後1時30分から南港学舎で人間発達学部人文学部、音楽学部、音楽専攻科自同の相愛大学卒業証書授与式が行われました。学生による雅楽の奏樂が厳かに流れる中、学生による献灯・献華で始まる授与式は相愛ならではの光景でした。この4年間の学生生活を送り出したのは今後進む道にさつと役立ち、資格取得のために多くの科目を学

び、学外へ奮闘に行きそれぞれの目標に向かって充実した学生生活を送ってきたことと思います。相愛大学卒業証書授与に進学する者、社会に出る働き手進路はそれぞれですが、この4年間の学生生活で得たものは今後進む道にさつと役に立つことでしょう。

これからがスタートです。皆さんの活躍を期待しています。卒業おめでとう!!

Congratulations!

同窓会も大学構成員です

相愛大学学長 金児曉嗣



この春の学長に就任いたしました。人間発達学部同窓会の皆さまは初めての出会いと申上げます。平成18年度スタートした人間発達学部は、この3月をもって完成年度に達し、同窓会として今年に初めの学部卒業生を会員に

迎えました。大学の活性化は同窓会のそれと表裏一体のものがありますので、新会員の皆さまが同窓会のきずなを深め、ひいては同窓会が大学アイデンティティを生み出すための架け橋となることを願っています。さてご承知のとおり、過

去20年間で18歳人口は4割弱減少する一方、大学数は増え、現在750を超えています。大学が半減とあるなか、人間発達学部の奮闘を心強く思っています。これはひとえに個々の教員が学生に対して親身の教育を心がけてこられたからであり、富相敬愛の精神を文字とおりに具現されているものと敬意を表する次第であります。しかしながら、これに安住することなく、不断に大学改革を進めなければなりません。私は大学経営のトップのひとりとして、最大限の努力を惜しまないつもりです。多くの課題がありますが、卒業生の追跡調査もそのひとつです。相愛大学を卒業した方たちが社会に出てからの動向を知ることと同窓生に相愛観を聞くことは、カリキュラムやシラバスの改善を含め、大学の改革にあたって貴重な資料となります。こうしたことを実施するうえで同窓会の協力をいざねお願いしたいと考えています。大学構成員は生や教職員のみならず、同窓会もその一員であることを忘れず、学長としての任務を果たしていくと考えています。ご支援をよろしくお願いいたします。

HPもご利用下さい

会長 小林貴美子



人間発達学部の卒業生を同窓会の正会員に迎え、本当の意味で一体となった同窓会活動を行うことができるようになります。一体となった短大及び人間発達学部卒業生の同窓会にふさわしい名称を募集しておりますので、どうぞ奮ってご応募をお願ひ致します。

ところで、私たちは人間発達学部同窓会幹事として、「魅力ある同窓会」を目指し、改革をしまし、今年からは重点的にホームページに取り組み、卒業生だけのコミュニ

相愛女子専門学校・相愛女子短期大学・相愛大学人間発達学部卒業の皆様におかれましては、お健やかに過ごされることお慶び申し上げます。

さて、相愛女子短期大学

が2万3000人の卒業をもって導き、受け継ぐ形で4年前に人間発達学部が開設されました。同窓会も人間発達学部同窓会を前を承けて引き継がれ、今年初めて入

テをも開設致しました。年一回の会報ではなかなか皆様のご意見をうかがうことができませんので、双方向で情報が行えるコミュニケーションの活用が今後の課題とっております。そのようななか、おなじ卒業生の皆様も、ぜひ賑い気持ちでホームページにアクセスしていただければと思います。そして最後になりますが、ホームページの日(日)として今年10月24日(日)の大学祭総会と親睦会を開催しますので、ご参加いただけますなら幸甚に存じます。

昭和55年食物卒、旧姓入江

第5回平成22年ホームカミングデイ・総会

日時：10月24日(日)11:00~14:00
場所：相愛大学南港学舎 C112

- プログラム**
- 11:00~ 受付
 - 11:30~12:00 総会
 - 12:00~14:00 親睦会
 - ※当日は大学祭の実施日です。

相愛大学 大学祭
Blue Ocean Festival

- 於：南港学舎 10月23日(土)、24日(日)に開催します。
- 大学祭模擬店で使える金券(500円)をお配りしていますので、学生気分に戻ってお楽しみ下さい。お子様も大歓迎!!託児サービスは行いませんが、総会、親睦会にもどうぞご家族と一緒に参加下さい。

ぜひお越し下さい

人間発達学部同窓会では、ホームカミングデイを卒業生と現役学生の交流の場と考えております。栄養士・管理栄養士・保育士として働いておられる方、幼児教育にたずさわっておられる方、企業にお勤めの方などそれぞれの職場での経験を、相愛の卒業生同士で話し合ったり、可愛い後輩たちにアドバイスを。ぜひ、南港学舎へ足を運んで下さい。

平成21年度 京都支部総会



円山公園と宇治で開催

京都支部の平成21年度総会は4月28日、円山公園内にある「東福荘」にて、出口滋理事長、大谷紀美子学園長の御臨席を賜り、中学校同窓会の相田俊江会長、東海支部の藤正子支部長の役員の皆様にご出席をいただき、ごにぎにぎと開催いたしました。肌寒い日でしたが総会の後には先輩後輩の垣根を越えて、和気藹々と楽しいひと時を過ごしました。

秋は天に恵まれた宇治で、恒例の紅葉会平楽院道場にある「竹林」で11月27日に開催しました。おいしい料理を味わい、平楽院や世界遺産の宇治上神社、源氏物語ミュージアム等、紅葉も宇治川畔を散策いたしました。今年度も皆様のご参加をお待ちしております。

(京都支部長・河村政子)

香嵐溪などで東海支部



紅葉狩りで大はしゃぎ

学校の皆様、元氣でお過ごしでしょうか。学校卒業して何年も経ちますが、大阪へたま帰った時、制服姿の後輩を見かけると、楽しかった学生生活が懐かしく思い出されます。東海支部は、平成7年に設立された。今も活動を続けて参りました。お慶びを増え、毎年総会などでお会いするのを楽しみにしております。平成21年は6月1日に名古屋市内で総会を開催。1日では紅葉を見に香嵐溪と養老の滝へ、そしてなはなの里のライトラップを楽しみ、滝に行く子供の様に大はしゃぎして日を過ごしました。

今年も6月10日に総会を予定しております。参加ご希望の方は、ぜひお電話下さい。お待ちしております。

(東海支部長・森下)



平成21年1月の日、相愛短期大学国文学科同窓会前会長で人間発達学部同窓会顧問の吉原美子さんが永眠されました。ご遺体もご存じのように、吉原さんは、国文学科同窓会のごころから同窓会活動にご尽力され、学園

悼

同窓会活動の基礎築く
吉原さんやすらかに

役員として、また短期大学同窓会の副会長として人間発達学部同窓会を発足させた当時の短期大学同窓会の白井喜代子会長や高田みち副会長と共に、理事長や学長へ新同窓会の設立を働きかけたのですが、残念なことに、短期大学同窓会も含めた新同窓会の道筋を考えたとき、私も同窓会活動を見守って下さい。

吉原さんは、相愛学園を卒業してからの同窓会活動にご尽力され、学園

(新谷美子)



国文科の同窓生、三井葉子さん(昭和31年生)が著書「句まじり詩集 花」で平成21年5月、第1回小野市詩歌文学賞(詩部門)を受賞されました。同賞は兵庫県小野市出身の故下田三四三氏の功績を称えて平成2年に始まった下田三四三記念「小野市短歌フォーラム」の限定です。

「小野市詩歌文学賞」を受賞
国文科同窓生の三井さん

受賞作品の一編を紹介。

(変化)

未来が
みんな過去に見る年寄り
歯のないくちで
ほほほほほと笑っている
そのむかし
囁つたであろう白い歯の
むしり
固いフランス・パン
パンくずのように
私は選ばれる
雀の未来へ
運ばれる
よし
よじやう
雀になった。

卒業生から
新幹事10名

発達栄養学科の新幹事の皆さん。前列が松下祐聖重、後列左から奥本麻里、北口奈々恵、秋山未来、赤利吉弘、谷村竜太(敬称略)



人間発達学部の4年制移行後初の同窓会となり、2010年の卒業生の中からも発達栄養学科6名、子ども発達学科4名の計10名が幹事に加わることにしました。3月18日の卒業式では、晴れ晴れとした表

同窓会を盛り上げます!



子ども発達学科の新幹事の皆さん。(左から)小西由希子、真鍋雄大、米倉信博、安藤真莉絵(敬称略)

向かって頑張ってきた仲間と卒業してもつながりを大切にしていきたいです。今度以上に人間発達学部同窓会を盛り上げていきます。どうぞよろしくお願ひします。

相愛大学ではさまざまな公開講座が行われています。発達栄養学科では、健康的なシェイクアッププログラム、生食調理改善、を目標に2006年から「ヌタボ」を毎年開催しております。講座は大府立健康科学センターでの健康科学を含め、全10回。体力測定や運動実習、食事チェックや外食のしずみ取り方、栄養バランスよくしかも低カロリーな献立の調理実習などを行っております。健康的にシェイクアップするためには、食事改善と同時に適度な運動も必要です。この講座は本学教員や非常勤講師、卒業研究の学生が丸ごと、参加者の皆様も楽しく、効果的にダイエットできるようにサ

今年も楽しく健康に

ポットしております。今年度も開講予定ですが、より良し楽しい講座をと考えておりますので、参加希望の方がおられましたらぜひご紹介ください。大学へお問い合わせは、詳細をお知らせします。お問い合わせは相愛大学(06-6612-1500)へ。毎年、参加される方もいらっしゃる人気の講座です。発達栄養学科へお越しいただき、「一緒に健康になりましょう。



昨年の講座の様子

ヌタボ
ダイエット教室
発達栄養学科公開講座



Vincent Broderick

My office is still in the building you knew as the Junior College building. The corridors nearby are where the new Child Development Department is located. The two biggest

differences now are the many male students. Also, it is a 4-year program, with a wide range of courses, and huge bulletin boards on the corridor walls, for program announcements, outside events, and lots of career-related notices. On the first floor, there is even a good-sized nursery school classroom, for training the students in a room similar to one where many of them will be working eventually.

The Food Sciences corridors are much the same. Because the program is 4 years, there is not so intense a focus on solely "classroom style" learning. The corridor walls are full of information related to the world outside the campus. One memorable poster announced the award of first prize to a Soai student in a contest for the best "convenience store bento!"

The classrooms have changed as well as the corridors. I think. Again, the biggest difference is the male students. Also, the classes are much more "wired," with lectures often accompanied by PowerPoint or Keynote projections from computers onto a wall screen.

For the past two years, many of my classes have included exchange students from China. Almost all of the Chinese students are majoring in Japanese, but some are also interested in furthering their English, and can work independently because they are a little older and more mature. In one course, I am teaching the best section, and I usually have a few Music Department students and a number of Chinese students.

The 2010-2011 academic year will be my last as a full-time professor at Soai University. I have enjoyed teaching at Soai College and Soai University. My thanks to all who were my students.

(全文、訳は人間発達学部同窓会HPでご覧いただけます)

昨年度総会の様子



平成22年度

かぼちの会のご案内



会員の皆様お変わりささ 各方面でご活躍の事と存じ
いませんか? お健やかに ます。

日時:平成22年6月16日(水)
11時30分受付、12時食会
場所:北新地「穂の河」
大阪市北区堂島1-4-2
ビルディング北新地4階
TEL.06-6345-3335

※ANAクラウンプラザホテル大阪(旧全日空ホテル)正面
玄関を背に左側(相互タクシーさんの隣)のビルです。
※京阪中之島線、大江橋下車②番出口、または大阪駅・西
梅田駅・北新地駅から四ツ橋筋を南進し、堂島アバンザ
を越して直ぐ左へ

会費:3000円

人数:50名(先着順)

※6月10日(木)以降の取り消しは、後日会費を頂きます。
申し込み方法:はがきに住所・氏名・卒年・電話番号明記
(グループ連名可)の上、

梶田和栄

大塚駅へ
大塚駅前 第3ビル
北新地駅
ビルディング北新地4階
TEL.06-6345-3335

※ANA クラウンプラザホテル
大阪(旧全日空ホテル) 正面
玄関を背に左側(相互タクシ
ーさんの隣)のビルです

※京阪中之島線、大江橋下
車②番出口、または大阪駅・西
梅田駅・北新地駅から四ツ橋
筋を南進し、堂島アバンザを
越して直ぐ左へ

昨年度の部会が京都聖
院にてお座員ながら会席
料理をいただきました。お
料理は、聖護院御殿荘総料
理長岡田正氏による献立
で、会員の皆様から「満足
」「のお言葉をいただきました
。多数ご参加お待ちして
おります。役員同

直木三十五記念碑前にて(平成21年10月31日)



直木三十五の世界に浸る

地下鉄谷町6丁目駅に
午前11時集合しました。大
阪の真ん中、中央区町6
丁目直木三十五の表跡の
表がまとも見つけ、参加
者一同大感激をしました。
昼食後は、記念館で心ゆく
まで三十五の世界を楽し
み、散会しました。

国文学科同窓会は、本年
も例年と変わりの研修会
を開催する予定でありま
す。研修場所、日時は未定
ですが出来るだけ早く行たい
と考えております。ご参
加いただける方は、はがき
で下記までお申し込み下さ
い。詳細決定後お申し込み
の方のみ、はがきで再度、
募集案内を差し上げると
いたします。その折、ご
都合が悪く不参加として
させていただきます。

新谷美子

平成22年度 被服部会のご案内

会員皆様におかれましては、ご健勝にてご活躍のことと存じます。本年も総会を兼ねたバスツアーを計画いたしました。お誘いあわせの上、皆様のご参加をお待ち申し上げております。

久保惣美術館と旧岸和田城主の新しい茶屋跡、五風荘での食事、妙国寺、HAMONOミュージアム

日時:平成22年9月12日(日)午前9時出発
集合場所:相愛学園本町学舎正門
会費:4000円(部外の方500円増)
締切:平成22年9月8日(水)
申し込み:はがき・FAXで住所、氏名、TEL、卒年明記の上、

西尾洋子



平成21年度部会、篠山城大書院で(9月26日)

H22.3.31現在

収入	支出		
前年度繰越金	10,725,283	大学同窓会連絡会拠出金	
同窓会会費	20,000×170名	3,400,000	総会費用
銀行利息	3,260	同窓会会報印刷費	
		同窓会会報送料費	
		同窓会会報補助費	
		会議費	
		通信費	
		交通費	
		慶弔費	
		広告料(ホームページ)	
		事務消耗品	
		卒業記念品代	
		雑費	
		予備費	
		小計	
		次年度繰越金	
合計	14,128,543	合計	

単位:円

収入	支出		
前年度繰越金	12,450,413	大学同窓会連絡会拠出金	
同窓会会費	20,000×130名	2,600,000	学料活動費(子ども発達)
			学料活動費(発達栄養)
			総会費用
			同窓会会報印刷費
			同窓会会報送料費
			同窓会会報補助費
			会議費
			通信費
			交通費
			慶弔費
			卒業記念品代
			広告料(ホームページ)
			事務消耗品
			雑費
			予備費
			小計
			次年度繰越金
合計	15,050,413	合計	

平成18年度～21年度入学者数
 子ども発達学科 415名
 発達栄養学科 342名
 (編入生9名含む)

会計 宇野 睦
 監査 古川 眞理子
 監査 永田 淳子
 監査 富本 慶子

●●● 同窓会掲示板 ●●●

☆住所・氏名変更の手続きをお願いします

住所・氏名等の変更には次の事項を記入して、ハガキまたはFAX、メールにてお知らせください。
 ①学部・学科名②卒年③氏名④旧姓⑤電話・FAX番号⑥郵便番号・住所
 事務取扱時間は10～15時です。土・日・祝日は休み、春休み、夏休み、冬休み、その他学園の休日に準じて休みます。※メールは随時受け付けております
 〒541-0053
 大阪市中央区本町4丁目1-23 相愛学園内同窓会室
 TEL: 06-6261-2040 (FAX兼用)
 メール: doso@soai.ac.jp

☆相愛大学人間発達学部同窓会ホームページ

http://www.soai-dosokai.jp/
 ホームページには総会のお知らせ、会報などを掲載しております。
 そして、同窓生が参加できるコミュニティも開設しております。卒業後、なかなか会えないお友達と近況報告の場としても参加いただけます。参加される場合、①学部・学科名②卒年③氏名をアドレス(doso@soai.ac.jp)へメールでお送りいただき、返信メールが届きますとご参加いただけるようになります。

☆原稿募集!

同窓会会報・ホームページに掲載する記事を募集しています。
 原稿は手書きでもメールでもOK! 仲良い数人での食事会、懐かしい恩師との再会など記事をお待ちしております。①学部・学科・専攻②住所③氏名④連絡先を明記して、原稿400～600字程度と写真(後日返却します。メールにて添付でお送りいただいても結構です)をお送りください。封筒には原稿在中とお書き下さい。

☆同窓会名募集

同窓会名も引き続き募集しています。音楽学部は「沙羅の木会」、人文学部は「アミーカの会」です。人間発達学部同窓会にも親しみやすい名前を皆様でつけて下さい。封筒には同窓会名応募とお書き下さい。
 手続き、募集については上記同窓会室に郵便またはメールでご連絡ください。

編集後記

卒業後、まさか自分が会報を読む側から作る側になるとは思ってもみませんでした。充実した会報作りに努めたつもりですが、なかなか難しいものです。会報は年に1回の発行ですが、同窓会ホームページの方は新しい情報を随時お知らせできるように準備を進めておりますので、今後はこちらも活用いただけると思います。お忙しい中、原稿を快くお寄せ下さった皆様、本当にありがとうございました。平成14年食物卒 合田 慶彦

宗教部卒業生の会

恩師・海邊忠治先生を偲んで

宗教部卒業生の会が、今年で45年目の総会、第14回の例会を重ねる事になりました。が、永年にわたるご指導をいただきました篤志者、海邊忠治先生が平成22年、9月24日(逝去されました。94歳。天寿を全うされた)の大往生です。ここに謹んでつご哀悼を祈り、卒業生の皆様と共に恩徳を偲び、会員の方ももちろん、会員以外の方も多くお誘い合わせの上、ご出席のますよ

宗教部卒業生の会(宗教部) 御法話
 宗教部卒業生の会顧問 紅根英樹・相愛大学教授
 日時：6月13日(日)午前11時～午後3時
 場所：本町学園第2会議室(会費)4,000円(昼食代含む)
 申込先：6月8日(火)までにハガキにてお申し込み下さい。



海邊先生は宗教部卒業生の会に尽力の上、94歳になられるまで教子指導を導き、励まし、情熱を傾けて下さいました。先生の理念は親の愛に勝るとも劣らず、心打れ頭の下がる思いです。
 先生がご言葉にされていた人生は万事業翁が馬だて、そしてご教授いただいた身を粉にして報ずべしを私たちに卒業生一同が機会あるごとに思い起こし、元気で楽しく意欲的に人生を送る事が先生への一番の尽忠になるのではないかと思います。健康に恵まれた者が出来ることの喜びを噛みしめて、一日一日を大切に生きて参りたいと思っております。今日までご協力いただきました皆様

結婚相談閉鎖について

お一人でも多くの方々の幸せのお役に立ちます様に、お預かりしております書類等は整理のつき次第御返送させていただきます。
 (相談部・和田俊江)

過去帳納め

同窓会お知らせがあった物故者のお名前を毎年9月に、大谷本願の学園関係者温去帳に記入し納めておきます。

物故者(合掌)

(敬称略) 氏名(旧姓)
 専攻 卒年
 村上市 裕子 H21.10.18
 海邊 忠治 H22.1.24 (第専科)

編集委員

(五十音順) 青木佳代子 宇野 睦 景山 洋子 合田 慶彦 小林美子 新谷 美子 西尾 洋子 田宮 雅美 藤澤 美香 堀野 成代 宮本 佳織

- S10 山本千代子(渡瀬)
- H21.4.25
- S15 中野 博子(麻呂)
- H20.11.8
- S15 崎山 裕子(鈴木)
- H21.12.2
- S16 湯沢真久子(酒井)
- H21.10.1
- S16 中村 純子(坂東)
- H21.11.6
- S25 安部美佐子(安部)
- H20.7.12
- S30 徳岡 準子(冨永)
- H21.7.1
- S31 吉原真久子(佐藤)
- H22.1.22
- S42 山戸 和子(白井)
- H21.7.2
- S44 榎本 鈴子(中村)
- H21.4.5
- S52 村田美和子(安藤)
- H20.3.19
- S28 牧野波留美(色)
- S17.6.1
- S35 吉原美代子(西元)
- H19.9.23
- S45 石田 卓子(井上)
- H17.12.18
- S47 吉岡美代子(辰野)
- H21.3.15
- S49 徳平 優子(川崎)
- H17.7.4

2011年4月 相愛大学に **3学科の新設**されます

- 音楽学部 音楽マネジメント学科
- 人文学部 仏教文化学科 文化交流学科

よき音楽文化人を育成 音楽マネジメント学科
 教育目的は、優れた演奏技術、研究業績などを習得した人や組織をマネジメントすることです。音楽をビジネスとして捉え、様々な音楽企業に人材を輩出する①音楽ビジネスコースと、IT音楽分野に必要な人材を音楽教育側から育成する②IT音楽産業コースを置くこととしました。本町学園での開設や学費等についても検討されることになっています。

「生きる知恵」を修得します 仏教文化学科
 建学の精神である「當相敬愛」の教えについて研究を深め、現代に適用する「生きる知恵」の修得をめざします。寺院の子弟関係を対象として、現代社会における寺院のあり方、僧侶のあり方を学びます。また一般の学生にとっては、人生を生き抜く力、人間の老いや死と向き合う心といった、仏教文化力の修得をめざす学びを展開します。

世界を複眼的に見る 文化交流学科
 あらゆる面で地球規模の問題が生じている今日、グローバル化が進行する中で文化の多元化の重要性が強調されています。このような時代を生きるために、異文化への理解と敬意の念、自文化を客観的に捉える力、世界を複眼的に見る目を養います。そして、身につけた知識が本当の力として生きるよう実践力も鍛えます。

※いずれも構想中